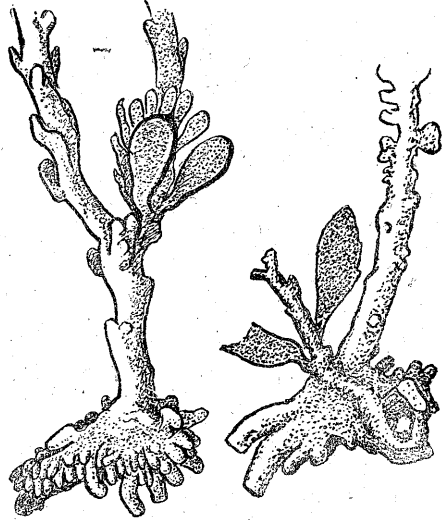
○みやべもくノ基部 (山田幸男)

みやべもく (*Sargassum Miyabei* YENDO) ハ故遠藤吉三郎博士ニヨツテソノ Fucaceae of Japan (東大理科紀要21巻12編, 明治41年, p112) ニ於テ記載セラレタ種デ陸奥灣、渡島邊カラ北海道西部日本海沿岸、宗谷海峽ヲ經テ北見國沿岸、南千島國後島邊迄分布シ、又滿洲國大連附近ニモ發見セラレテキルモノデアルガ、上記ノ原記文ニ於テハソノ基部ノ記載ハ無ク其後何人ニヨツテモ記載ハ與ヘラレテキナイ。シカモコノ基部ハほんだわら屬ノ他ノ種ニハ見ラレナイ型ノモノデアルカラ此處ニ報告スル。即チ基部ハ直徑1cm足ラズノ極メテ小サナ盤狀デアルガ、面白イコトニハ成育スルトソノ周邊カラ短イ纖維狀ノ根ヲ多數發出スル。シカモ此等ノ纖維狀根ハ決シテ長ク伸ビルコトハナイカラ往々見逃サレ勝チデアル。元來ほんだわら屬ノ基部ニハいそもく等ニ見ル纖維狀根、ほんだわら、あかもく其他ニ見ル假盤狀根、うみとらのを等ニ見ル盤狀根、おほばもく、のこぎりもく等ノ圓錐狀根、ねぢもく、ならさもノ如キ不規則ナ匍匐根等ガ區別サレルガみやべもくノモノハ此等ノ何レトモ異ナツタ型デアル。

みやべもくノ附着部 ×4

○ヤラッパ ト おしろいばな (久内清孝)

今ノ世ニ科ヲ異ニスル此ノ二者ヲ混同シタリ誤認シタリスル人モナカラウガ、曾テハ之ガ混同サレタ時代モアツタ。即チ文政5年(1822)ニ上梓サレタ遠西醫方名物考巻三十六、名物圖攷十一丁ノ表ニハ薬刺巴(ヤーラツペ)トシテおしろいばなト思ハレルモノガ圖說シテアル即チ玆ニ示ス凸版ガソレデアル。此ノ圖ヲ見ルト、本物ノヤラッパヨリモおしろいばなニ最モ酷似スル事ハ何人ニモ異論ナカラウ。本書ハ宇田川榛齋ノ著デアリ、且ツ男榕菴ノ校補ニカヽルニモ拘ラズ、斯ノ如キ事實ガアツタノデアル、蓋シおしろいばなノ種名トヤラッパノ名稱トニ共通ノ點ガアリ、マタ當時眞正ナヤラッパガ知ラレテ居ナカツタガ爲デアラウ。

○蕾、蕾、蓓 (久内清孝)

剪花翁傳前篇(嘉永4年刻)巻之二ニハ、蕾ノ若キモノヲ蕾トシ更ニ進展シ開花ニ近キモノヲ蓓トシ、ぼたんヲ例ニシテ圖ヲ示シテ居ル(挿畫參照)。更ニ同書ト關係淺カラヌ中山雄平著實驗直傳草木保育剪伐法(明治26年)巻之二ニハ剪花翁傳ノ圖ヲ轉載シテ居ルガ、